

みんなで防ごう土砂災害

梅雨や台風の季節を迎え、大雨による土砂災害に備えるため、県と市では毎年この時期にパトロールを行い、土砂災害危険箇所などの点検、周辺住民への周知、啓発活動を行っています。

土砂災害から身を守るため、防災情報を正しく理解し、避難経路、避難場所をあらかじめ確認するなどの「日ごろの備え」と、雨量情報や前兆現象などに注意して「早めの避難」を心がけてください。

県や市による事業

急傾斜地の崩壊やがけ崩れなどから生命・財産を守るため、県や市では次の補助制度を実施しています。

■急傾斜地崩壊対策事業（実施主体：愛媛県）

採択条件：①がけ崩れによって著しい被害を受ける恐れのある人家が、おおむね10戸以上②がけの高さが10m以上③がけの傾斜度が30度以上④移転適地がないこと

負担割合：

国・県 98.2%
市 1.8%
受益者 0%



(大湊地区)

■がけ崩れ防災対策事業（実施主体：西条市）

採択条件：①自然がけ
②がけの高さが5m以上
③がけの傾斜度が30度以上

負担割合：県 60.0%
市 27.5%
受益者 12.5%



(市之川地区)

6月は土砂災害防止月間、防災対策強調月間
6月1日(日)～7日(土)はがけ崩れ防災週間

雨量情報に注意

降水量が1時間に20ミリ以上、または降り始めてからの連続雨量が100ミリを超えた場合は十分な注意が必要です。

★次のホームページで、雨量情報等が確認できます。

○西条市雨量情報 <http://www.i-sensor.com/pv/saijyo/>

○愛媛県河川・砂防情報システム

<http://kasensabo.pref.ehime.jp/dosha/>

○リアルタイム川の防災情報（国土交通省）

<http://www.river.go.jp/>

○えひめ河川メール

（愛媛県河川情報アラームメールサービス）

<http://kasensabo.pref.ehime.jp/dosha/>

※登録はこちら ▶



土砂災害の前兆現象

土石流



- ・山鳴りがする
 - ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる
 - ・川の流れがにごり、流木が混ざりはじめる
- 特徴：谷や斜面にたまった土・砂・石などが、集中豪雨などの大量の水とまじり合って一気に流れ出てくる。

地すべり



- ・地面にひび割れができる
 - ・沢や井戸の水がにごる
 - ・斜面から水が吹き出す
- 特徴：比較的緩やかな斜面において、粘土などのすべりやすい層を境に、その地面がズルズル動き出す。

がけ崩れ



- ・がけからの水がにごる
 - ・がけにひびが入る
 - ・小石がバラバラ落ちてくる
- 特徴：地面にしみこんだ水分が土の抵抗力を弱め、斜面が突然崩れ落ちる。

問合せ

市庁舎新館3階 港湾河川課 TEL0897-52-1543

集中豪雨には日ごろから準備を！ 砂の配置場所を確認しておいてください

集中豪雨が起きた際、素早く対応するためには日ごろからの準備が重要です。自らの身を自ら守るため、普段から次のようなことに心がけ準備・確認をしましょう。

- 1 住んでいる地域で過去に水害、土砂災害があったか確認
- 2 いざというときの避難場所、避難経路の確認
- 3 非常時に持ち出す荷物の準備
- 4 テレビやラジオなどで最新の天気予報を確認
- 5 万一災害が大きくなった場合には、隣近所助け合って避難
- 6 自宅から一番近い土のう用の砂置き場（消防本部が市内各所に配置）を確認 ※右表参照

▼市内の水防用砂置き場一覧表

地区	砂置き場	地区	砂置き場
西条	東消防署	東予	旧吉井幼稚園地内南側
	福武新田児童遊園の東側		中城公園地内東側 (東予総合支所北側)
	J A 西条大町支所の東側		吉岡分団第1部詰所横
	飯岡分団蔵置所		吉岡分団第3部詰所横
	神戸分団蔵置所		吉岡小学校 プール跡地内の東側
	禎瑞分団蔵置所		三芳分団第1部詰所横
丹原	丹原総合支所東側駐車場 (駐車場の東側)	旦之上水防倉庫横	
	光下田蔵置所	黒谷集会所 南方の空き地	
	田野上方水防倉庫横	西消防署	
	北田野水防倉庫横	小松	小松分団車庫横
	石経水防倉庫横		石根水防倉庫前
関屋水防倉庫横			
鞍瀬小学校跡地入口西側			

問合せ 消防本部警防課 TEL0897-56-5119